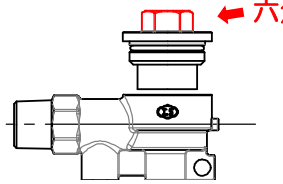
## 本製品の清掃方法

本製品を万全の状態でお使いいただくため、定期的に清掃を行ってください。

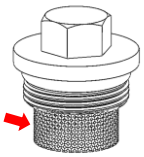
① パイロットバルブ本体を配管から取り外します。

② モンキーレンチ等で六角部を掴んで、カバーを回して取り外します。



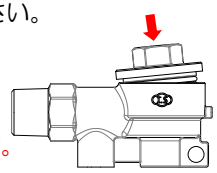

⚠ 取外しの際、カバーおよび本体内部のばねが勢いよく飛び出す場合がありますので注意してください。

③ ストレーナ（右図矢印）や製品の内部を水で洗浄してゴミ、汚れ等を除去してください。



⚠ 清掃時にストレーナをカバーから取り外さないでください。ストレーナや製品の内部を金属製等の硬いもので磨かないでください。

④ 清掃が終わりましたら、カバーをねじ込み、十分に締め付けて、パイロットバルブ本体を配管に取り付けてください。




⚠ カバーねじ込み時はまっすぐ挿入してください。斜めにねじ込むと、部品が破損する場合があります。

## 仕様

- 日本水道協会認証品
- 本体材質　：CAC902
- 適用圧力　：0.05～0.75MPa※1
- 水位差設定圧力：0.10～0.75MPa※1
- 適用流体　：上水道水
- 使用温度　：常温
- 接　　続　：ねじ込み式
  型番PVSFN13X：R1/2
  型番PVSFN20X：R3/4
- 製品質量　：約2.0kg※2

**【主要部品材質】**

- チェーン　：SUS316
- 上フロート　：ポリプロピレン
- 中フロート　：ポリエチレン（砂入り）
- 下フロート　：ポリエチレン（砂入り）

※1 適用圧力範囲内で給水開始・給水停止動作が可能です。水位差設定圧力範囲内では、上フロート、下フロート各々の設定位置によって、給水開始水位・給水停止水位が任意に設定できます。

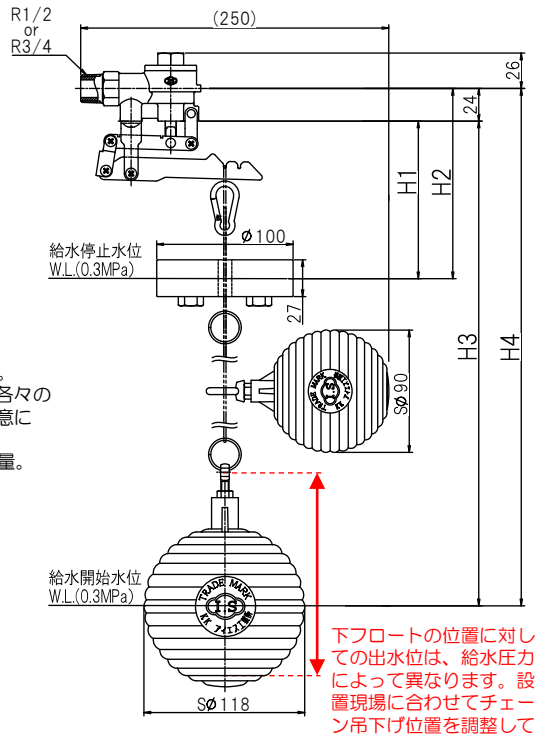
※2 パイロットバルブ本体とサブマリンフロートの合計質量。

**【調整可能寸法】**　（単位：mm）

| 記号 | | | 最小値 | 最大値 |
|---|---|---|---|---|
| 水位 | 給水停止 | H1 | 65 | 1075 |
| | | H2 | 90 | 1100 |
| | 給水開始 | H3 | 170 | 1180 |
| | | H4 | 195 | 1205 |
| 出水止水の水位差 | | | 105 | 1085 |

静水圧0.3MPa、かつ水流の影響がないとき。
各々の数値は公差±15です。

## 構造図




※この製品ついてのお問い合わせは下記までご連絡ください。製品の仕様は予告なく変更されることがありますのでご了承ください。
株式会社 アイエス工業所　〒536-0013 大阪市城東区鴫野東3丁目5番13号
TEL:06-6961-2488 FAX:06-6961-7326 E-mail：info@is-jp.com

2026.06

# アイエス式F号ボールタップ専用 サブマリンフロート式パイロットバルブ PVSFN-Xシリーズ

# 取 扱 説 明 書

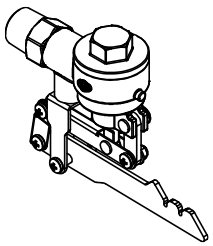
**型番：PVSFN13X・PVSFN20X　呼び径：13･20mm**

## ご使用前に必ずお読みください

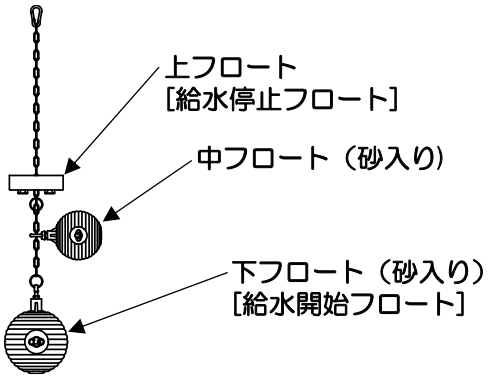
- 本製品は、弊社の『F号ボールタップ（定水位弁）』シリーズのすべての製品（呼び径25～200）に組合わせて使用する専用パイロットバルブ（副弁）です。他の用途（ボールタップ単独で使用するなど）では使用できません。
- 本製品のご使用に際しては、『F号ボールタップ（定水位弁）』の取扱説明書も必ずご参照ください。
- 配管のシールテープやシール剤等の剥離片がボールタップに入り込むと、作動不良の原因となる場合があります。剥離が生じないように適切に施工してください。
- 以下の条件にて本製品を使用することにより、製品の不具合やそれに伴う損害が発生した場合につきまして、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
  - チェーンの切断や、本製品の付属品以外をチェーンに取り付けた場合
  - 本説明書の記載とは異なる方法で使用する場合
  - 製品の仕様を逸脱する条件において使用する場合
  - 本製品を改造して使用する場合

## 梱包内容

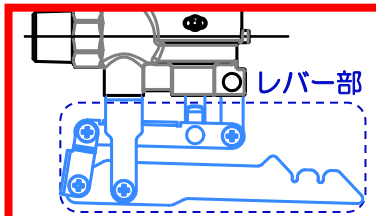
①パイロットバルブ本体



②サブマリンフロート




③取扱説明書（本紙）

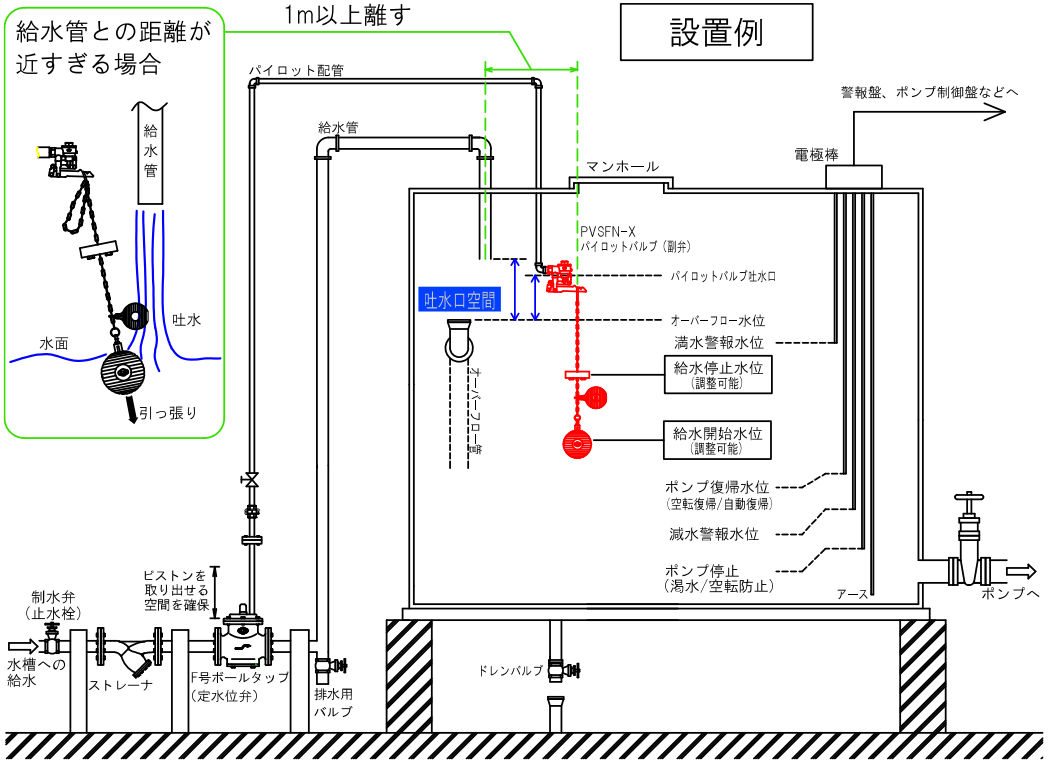



**⚠ 重要注意事項**

配管への取付取外し、清掃やメンテナンスの作業において、レバー部を工具等で把持したり、大きな力を加えたりしないでください。製品が破損する場合があります。

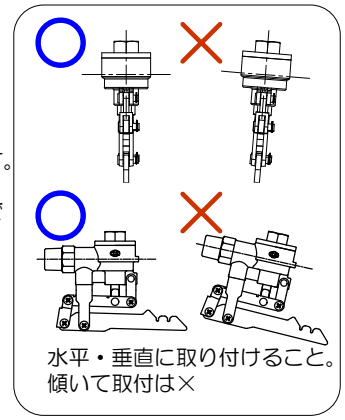
# 水槽・配管等設計時の注意事項

① 電極棒等により設定されている満水警報水位、減水警報水位、ポンプ停止・復帰水位との
上下関係を適切に設定し、定水位弁・パイロットバルブ等の異常を検出できるようにしてください。
（下の設置例をご参照ください。）
② パイロットバルブの取付は、メンテナンスに支障の無いよう、マンホールに近い位置としてください。
③ サブマリンフロートの位置は、給水管の吐水口より１ｍ以上離してください。
給水の勢いにサブマリンフロートが巻き込まれると、正常に動作しないことがあります。
④ 関係法令等をご確認の上で、適切な吐水口空間を確保してください。



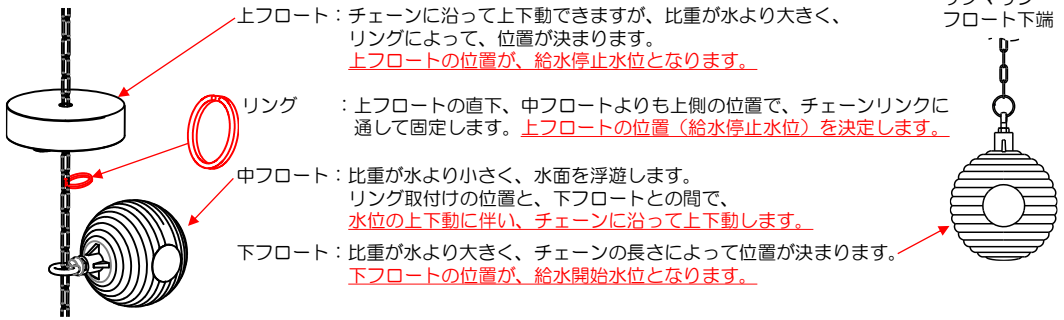

# 本体取付時の注意事項

① 取付前に、パイロット配管を十分にブローして、内部の異物を
洗い流してください。また、配管がしっかり固定され、劣化等の
問題がないことを確認してください。配管に問題が見られる
場合は、予め更新してください。
② 取付の際、本体のレバー部分に手や工具類を掛けないでください。
大きな力がかかるとレバー部分が変形し、作動不良の原因となります。
（表紙：重要注意事項参照）
③ パイロット配管への取付は、サブマリンフロートを取り外した状態で
行なってください。
④ パイロットバルブ本体が水平・垂直となるように
取付をしてください（右図参照）。
⑤ 取付後に、本取扱説明書の
「給水開始水位・給水停止水位の設定」
の記載等を参照し、水位の設定を行なって
ください。




# 給水開始水位・給水停止水位の設定

## ≪ 上・中・下フロートとリングの動作 ≫

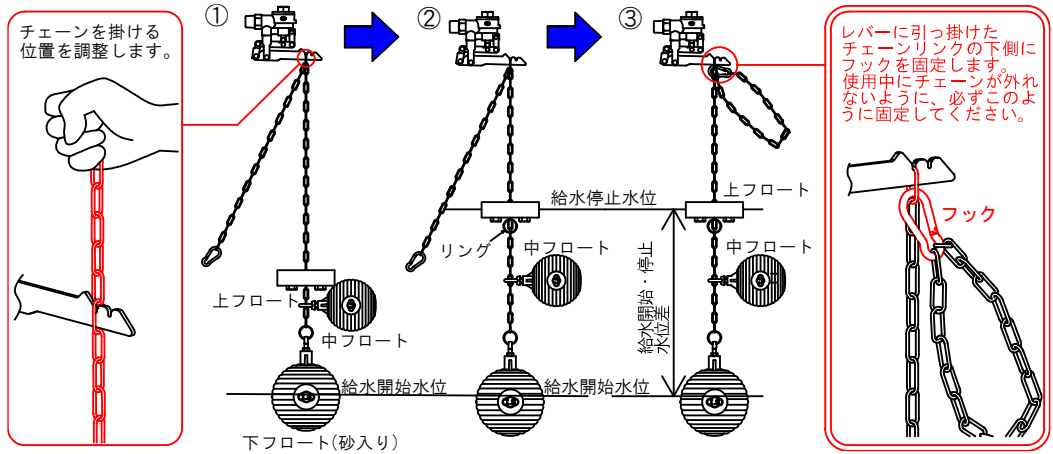



## ≪ 水位の調整 ≫

① ［下フロートの位置による
給水開始水位の設定］
チェーンリンクをレバー先端の
溝に引っかけて固定します。

② ［上フロートの位置による
給水停止水位の設定］
上フロートの直下に、
リングを固定します。
（上図もご参照ください）

③ ［チェーン抜け止め、
チェーン余りの処理］
下図に従って、フックを
チェーンに固定します。

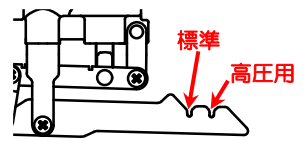



⚠ チェーンは絶対に切断しないでください。
チェーンの重量変化により、正常な動作を
保証いたしかねます。

⚠ 作業に際しては、製品を配管から取り外した
状態で行なうなどして、水槽内に部品が落下
しないような配慮を行なってください。

## ≪ サブマリンフロート吊下げ位置 ≫

本製品のサブマリンフロート吊下げ位置はレバー先端部に2か所あります。
**通常は「標準」の位置**でご使用ください。




高圧用を使用する状況

⚠ **高圧用を使用して止水するには、給水圧力が0.2MPa以上必要です。**

給水圧力が0.2MPa以上で、且つ、「標準」で使用した場合に以下のような作動の場合に限り、
「高圧用」を使用してください。
① 水槽内の波立ちによって、サブマリンフロートが激しく揺れ動き、上フロートの位置よりも
大幅に低い水位で止水する場合。
② 給水停止時の配管内の圧力上昇が大きく、給水開始動作が正常になされない場合。

⚠ 圧力上昇が過大で、「高圧用」を使用しても給水開始できない場合は、
減圧弁を設置するなどして、圧力上昇を抑制する措置を行なってください。